

いざ、国勢調査!



インターネットで
かんたん便利に!

ポケも対象?!



かんたん
ログイン

所要時間
5-10分

日本に住む
すべての人が
対象



5年に一度、全員参加の統計調査

国勢調査 2025



9月下旬頃から
調査書類を
お届けします

調査期日

10.1 水

<https://www.kokusei2025.go.jp/>

国勢調査2025

検索



⚠ 国勢調査をよそおった詐欺(さぎ)や不審な調査にご注意ください。



総務省統計局・都道府県・市区町村





「QRコード」は(株)デンソーウェーブの登録商標です

国勢調査は、国や地方公共団体だけではなく
みなさまの身近な暮らしに使われています

子育て支援への利用



防災対策への利用



企業等での活用





ベルテックス静岡 公式戦観戦ツアー参加者募集!

回覧



令和7年 11月2日(日) START:16:05

沼津市総合体育館 香陵アリーナ

ベルテックス静岡 VS 鹿児島レブナイズ

■【対象定員】

西伊豆町民の方 45名

※応募者多数の場合は
新規参加希望者の方を優先
その後、抽選となります



■【スケジュール】

西伊豆発	11:00
会場着	13:00
公式戦試合	16:05
会場発	18:30
西伊豆着	20:30



【参加申込み方法】

オンライン申請での申込みとなりますので下記 QR コードからお申込みください。

■申込みフォーム:<https://logoform.jp/form/pjH5/1242584>

■申込み期限:令和7年 10月1日(水)~10月20日(月)

<問合せ先>

西伊豆町教育委員会事務局 社会教育係

電話 0558-56-0212

E-mail shakaikyoku@town.nishiizu.lg.jp



“じぶんたちの町を良くするしくみ” 赤い羽根共同募金運動のお願い

回覧

ごあいさつ

10月1日より共同募金運動が全国一斉に実施されています。この運動は戦後の混乱期に国全体が困難な生活を強いられる中、国民ひとり一人がそれぞれできる範囲で、お互いに助け合おうと始まった「国民たすけあい運動」です。

赤い羽根共同募金では、地域で行われている居場所づくりやサロン活動への助成など、住民同士のふれあいや助け合いを維持できるよう努めています。

皆様方の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

西伊豆町共同募金運営委員長

*** 本年度目標額 一世帯500円 ***

(赤い羽根300円・歳末たすけあい200円)

令和6年度共同募金の助成報告

みんなでささえあう
あったかい地域づくり
歳末のたすけあい活動に
507,000円

社会福祉協議会が行なう
在宅福祉サービスなど
地域の福祉活動に
873,693円

配分金合計：1,698,493円

県内社会福祉施設・団体の
備品整備・事業活動費に
250,000円

共同募金運動の推進に
(事務費)
67,800円

○税制上の優遇措置

- ・法人の場合 寄付金は全額が損金参入されます。
- ・個人の場合 次の算式により、寄付金控除を受けることができます。

所得税法上の寄付金控除額＝寄付金額（所得の40%を限度）－2千円

税額控除額＝（税額控除対象寄付金額－2千円）×40%

住民税上の控除額＝{寄付金額（所得の30%を限度）－2千円}×10%

（但し、確定申告が必要になります。）

**※社会福祉協議会の会費と同時に募金のお願いをしております。
皆様のご協力をよろしくお願いいたします。**

令和7年度 西伊豆町社会福祉協議会

会費へのご協力をお願いします

日頃から社会福祉協議会(社協)が実施する地域福祉事業につきまして、ご支援、ご協力をいただき深く御礼申し上げます。

本会では、地域の方々や、福祉・保健・医療等の関係機関と連携を図りながら「誰もがいきいきと安心して暮らせる町」をめざし事業をすすめています。

安心して暮らせる地域づくりには、支え合いを基盤とした住民による地域福祉の推進が重要です。こうした活動は皆様から頂く貴重な財源である「社協会費」で支えられています。

皆様には、社会福祉協議会の活動趣旨にご賛同いただき、ご協力を賜りますようお願いいたします。

令和7年10月1日

社会福祉法人 西伊豆町社会福祉協議会 会長

会費の種類と金額

- 1 普通会費・・・500円(1世帯)
- 2 賛助会費・・・1,000円(1口)



会費の主な用途

- 1 社会福祉大会・ふれあい広場
- 2 社協だより等広報啓発活動
- 3 福祉車両等貸出事業(維持管理)
- 4 ボランティア支援事業
- 5 法人運営事業 等



災害ボランティアセンターの運営
(H25.7 西伊豆町豪雨災害)



西伊豆町ふれあい広場の開催
(親子ふれあいあそび)

マイナンバーカード申請・マイナンバーカード交付 時間外開庁のお知らせ(※予約制)

～マイナンバーカードの申請・交付(受取り)の時間外臨時窓口を開設します～

※完全予約制のため、前日(土日、祝日を除く)までに必ず予約をしてください。

(申請・交付)

予約先:窓口税務課・窓口年金係 電話0558-52-1112

日 程	受付場所	受付時間
10月7日(火)	本庁1階	17時から19時30分まで
10月26日(日)		9時から12時まで

申請に必要なもの

- ①本人確認書類
 - ◎1点でよいもの
(運転免許証・パスポート・写真付きの住基カード・船舶免許・身体障害者手帳・在留カード 等)
 - ◎2点必要なもの
(保険証・資格確認書・年金手帳・年金証書・学生証 等)
- ②通知カード
(※紛失して無い場合は、交付の際に紛失届の記載をお願いします。)
- ③住民基本台帳カード(お持ちの方)

※写真は申請にお越しいただいた際にお撮りすることもできます。また、ご自身で写真をご用意していただいてもかまいません。

交付(受取り)に必要なもの

- ①役場から送られたハガキ
(個人番号カード交付通知書)
- ②本人確認書類
 - ◎1点でよいもの
(運転免許証・パスポート・写真付きの住基カード・船舶免許・身体障害者手帳・在留カード 等)
 - ◎2点必要なもの
(保険証・資格確認書・年金手帳・年金証書・学生証 等)
- ③通知カード
(※紛失して無い場合は、カード交付の際に紛失届の記載をお願いします。)
- ④住民基本台帳カード(お持ちの方)

※上記の持ち物が揃っていない場合は、カードのお渡しができませんのでご注意ください。

★平日の受付時間は下記のとおりです。

○申 請・・・各窓口(本庁・田子出張所・安良里出張所・宇久須支所)で申請できます。

本庁・田子出張所の受付時間は8時15分から17時

安良里出張所・宇久須支所の受付時間は8時15分から16時までです。

○交 付・・・前日(土日、祝日は除く)までに電話予約が必要です。本庁のみの受取りとなります。

まだカードの受取をしていない方は、お早めに受取予約をしてください。!

☆☆保険証紐づけ、公金口座の登録を希望の方は、予約の際にお申し出ください☆☆

お問合せ先 窓口税務課 0558-52-1112

裏面もご覧ください!

マイナンバーカード更新手続きのお知らせ

★★★マイナンバーカードの更新手続きはお済みですか？★★★

マイナンバーカードの更新

- 更新対象の方には、有効期限の2～3ヶ月前に国から通知が届きます。
(青色の封書です。)
- 更新をしないとコンビニ交付や保険証、カードを利用した転入・転出等の電子申請ができなくなります。

◆署名用電子証明書の有効期限が切れる方①更新日を確認

交付から5回目の誕生日を迎える方は、カード内の更新が必要です。

※4桁と6桁以上の暗証番号が必要です。

(暗証番号を忘れた方も再設定が出来ますのでご安心ください。)

～カードの更新は、平日の役場本庁窓口で出来ます。～
○更新手続きは、**平日のみで、支所・出張所では手続きができません。**
※本庁の受付時間は8時15分から17時00分までです。



◆カードの有効期限②有効期限を確認

カードの再申請が必要となります。

(現在お持ちのマイナンバーカードは大切にお願いします。)



★申請方法★

- ①申請書にQRコードがある方は、スマートフォンでも申請可能。
- ②窓口での更新通知を持っての申請も可能。

更新手続きに必要なもの

- ① マイナンバーカード
- ② 更新通知(国からの通知が入った封筒)
※紛失して無い場合も大丈夫です。
- ③ 交付時や郵送で交付した時に皆さんにお返しした暗証番号の控え、または暗証番号がわかるもの。

※暗証番号を忘れた場合には、窓口で再設定の手続きをすることも出来ます。(マイナンバーカード以外の本人確認書類をお持ちください。)

再交付申請に必要なもの

- ① 本人確認書類(マイナンバーカード・運転免許証等)
- ② 更新通知(国からの通知が入った封筒)
※紛失して無い場合も大丈夫です。
- ③ 写真(役場でお写真をお撮りする事もできますが、ご自身でお持ちいただいても構いません。)

※カード再申請後、カードができましたら、交付ハガキが届きますので、交付時は必ず予約をしてカードの受け取りをお願いします。(要予約)

※不明な方は窓口にお越しの際にお申し出ください。

お問い合わせ先 窓口税務課 0558-52-1112

裏面もご覧ください!



地域包括支援センターにしいずです

10月10日は転倒予防の日

要介護の要因として転倒、骨折は認知症や脳血管疾患と並ぶ主要な要介護要因となっています。転倒を予防しいつまでも元気に住み慣れた西伊豆で過ごしましょう！

まず3つの事から考えてみましょう。

体を動かしましょう！

定期的に運動することで筋力低下を予防することができます。積極的に運動教室へ通うこともお勧めします。



自宅の環境を整えましょう

転倒やつまずきなどの足元のトラブルで起こることが多くあります。電気のコード、本や新聞といった障害物は床に置かないようにしましょう。

生活を見直しましょう！

睡眠不足による血圧の変動により転倒のリスクが高まります。規則正しい生活を心がけましょう



転ばないように運動したいけど？どんなものがあるの？

短期集中リハ・訪問型サービスC

対象者：事業対象者

概ね3か月を目安にご自宅でリハビリを受け、終了後は地域のサロンや運動教室へ繋がります。

シルバーリハビリ体操（社協）

対象者：事業対象者・要支援1・2

6か月を目安に田子公民館でリハビリを受け、終了後は地域のサロンや運動教室へ繋がります。
※送迎あり。

いきいき健康体操 シルバーリハビリ体操

対象者：高齢者

各地区にある体操教室。各戸配布した西伊豆町高齢者サロン体操教室のご案内マップをご覧ください。

生きがいデイサービス 半日デイサービス

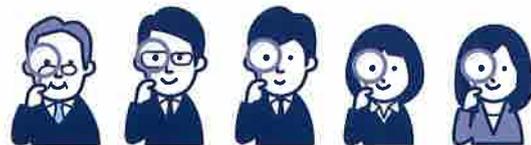
対象者：高齢者

仁科・宇久須地区にある施設での通所型サービス。送迎・食事の提供あり。
西伊豆町役場福祉係へご相談ください。



事業対象者とは、介護保険の要介護認定を受けていない65歳以上の高齢者のうち、心身の状態や環境から要支援状態になることを予防するための援助が必要と判断された方を指します。状態が改善された方は事業対象を卒業し地域のサロンや運動教室へご案内します。

シルバーリハビリ体操



シルバーリハビリ体操とは

立つ・座る・歩くなどの日常生活で必要となる動作を訓練する体操です。

専門の教育を受けたシルバーリハビリ体操指導士が利用者の様子を見ながら体操を指導します。

シルバーリハビリ体操の特徴

- ★いつでも・どこでも・ひとりでもできる体操。
- ★高齢者でも障害があっても行える体操。
- ★道具を使わない。
- ★介護予防に効果があると実証されている。



シルバーリハビリ体操の内容

- ◆実施日 毎週木曜日 10時から11時30分
- ◆会場 田子公民館 ※希望者には送迎あり

◆対象者

町内に在居し要支援1・2の判定を受けている方。
西伊豆町総合事業・事業対象者の登録者。
※介護の申請をしていない方もご相談ください。

- ◆定員 1回5名程度
- ◆利用期間 全24回（概ね6か月）
- ◆利用料 300円/回

◆シルバーリハビリ体操の内容

- 初回利用者評価
- 健康チェック（血圧・脈拍）
- シルバーリハビリ体操
- 中間モニタリング（12回目）
- 終了時利用者評価（23回目）

◆お申込み問い合わせは

社会福祉法人西伊豆町社会福祉協議会
電話 55-1313（担当：藪田・長田）

※要支援者の方はケアマネージャーに相談してください。



和やかな雰囲気の中

「また参加したいな」

と思っていただけの
ような活動を
めざしています！



【発行】 社会福祉法人 西伊豆町社会福祉協議会

地域包括支援センターにしいず

〒410-3514 西伊豆町仁科393 西伊豆町福祉センター内
TEL 0558-52-3030 FAX 0558-52-3210
(土日祝祭日 090-7957-2227)
E-mail: houkastu-nishiizu@dune.ocn.ne.jp

回覧

田子のハロウィン、こらっしゃい!

TAGOWEEN 2025

2025 10.25 sat

11:00-15:00

場所：田子漁港(田子郵便局海側) ※雨天決行・荒天中止

【イベントスケジュール】

- 11:00 オープニングイベント
- 12:00 TAGOWEEN2025パレード 受付開始
- 13:00 TAGOWEEN2025パレード開始
- 14:30 仮装コンテスト
- 14:50 お菓子まき

【イベント内容】

●オープニングイベント
伊豆海認定こども園先生たち

●パレード詳細

・参加費1人500円・参加条件:仮装していること※ワンポイント可

・応募方法:専用フォームからお申込みください。

右記掲載のQRコードを読み取りアクセスできます。

※〆切：10月21日(火)まで



【イベント出店者】

ボナパティ/マサラッポ/西伊豆コーヒースタンド/その他
射的・落書きせんべい・わたあめ・ドリンク

主催：田子地区まちづくり協議会
問い合わせ先：TEL: 090-3584-2225 たか屋
mail: machidukuri.tago@gmail.com

西伊豆町教育だより



令和7年9月29日
西伊豆町教育委員会

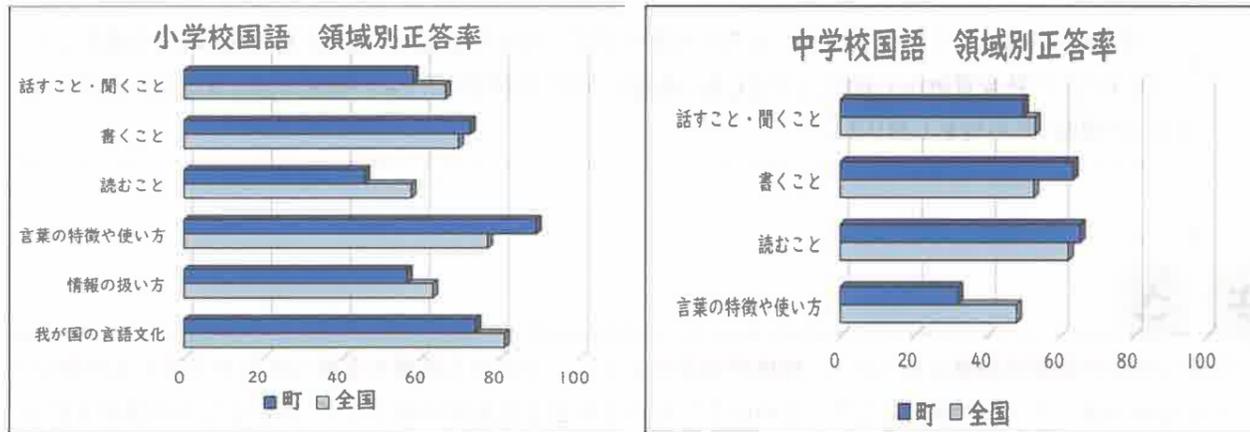
「令和7年度全国学力・学習状況調査」に見られる町の子どもの様子をお伝えします。

1 調査の概要

- (1) 目的
- ・児童生徒の学力や学習状況を把握、分析し、教育施策の成果と課題を検証し改善を図る。
 - ・本調査の結果を教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (2) 実施日 令和7年4月14日(月)～17日(木)
※各校が事前に割り当てられた日に実施。
※質問調査は、4月18日(金)～30日(水)の期間で実施。
- (3) 実施対象 町内の小学校6年生と中学校3年生
- (4) 調査の内容
- ア 教科調査(国語、算数・数学、理科)
 - イ 生活習慣や学習環境等に関する質問調査

2 調査結果の概要

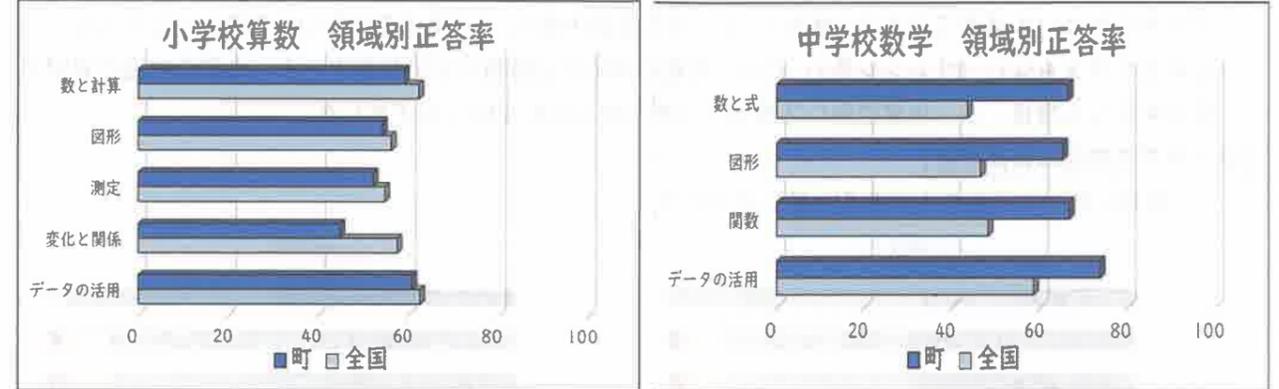
(1) 国語



国語	小学校	中学校
よいところ	<ul style="list-style-type: none"> ・学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。 ・目的や意図に応じて簡単に書いたり、詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすること。 ・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方を捉えること。
がんばりたいところ	<ul style="list-style-type: none"> ・事実と感想、意見などとの関係について叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること。 ・目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文脈に即して漢字を正しく使うこと。 ・資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。

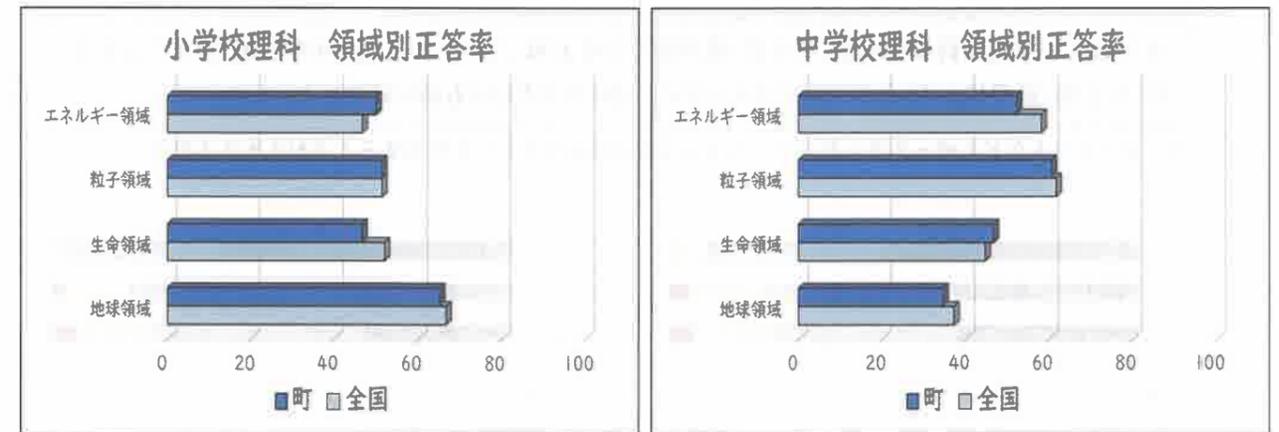
回覧

(2) 算数・数学



算数・数学	小学校	中学校
よいところ	<ul style="list-style-type: none"> ・棒グラフの項目間の関係を読み取ること。 ・角の大きさについて理解していること。 ・伴って変わる二つの数量の関係に着目し、必要な数量を見出すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明すること。 ・確率について理解していること。
がんばりたいところ	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて適切なグラフを選択し、その理由を言葉や数を用いて記述すること。 ・「10%増量」の意味を解釈し、増量前後で何倍になっているか表すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・式の意味を読み取り、成り立つ事柄を見だし、数学的な表現を用いて説明すること。 ・統合的・発展的に考え、条件を変えた場合について、証明を評価・改善すること。

(3) 理科 ※中学校理科は生徒ごとに問題が異なるため、全国・町共に予測正答率となっています。



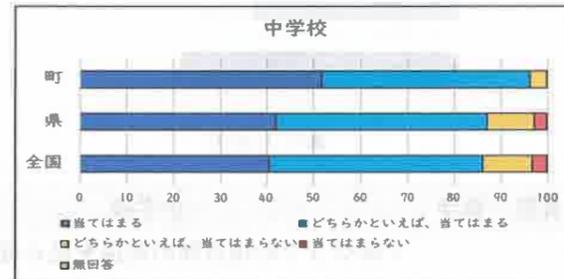
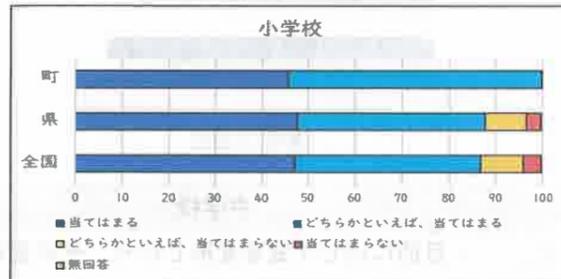
理科	小学校	中学校
よいところ	<ul style="list-style-type: none"> ・赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いを、結果を予想して表現すること。 ・電流がつくる磁力についての知識が身に付いていること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・収集する資料や情報の信頼性についての知識及び技能が身に付いていること。 ・気体の性質に関する知識が概念として身に付いていること。
がんばりたいところ	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの金属についての知識が身に付いていること。 ・発芽するために必要な条件について、解決の方法を発想し表現すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・変える条件に着目した実験を計画し、予想される実験結果を適切に説明できること。 ・土地の様子とボーリング調査の結果を関連付けて、地層の広がりを検討して表現すること。

(3) 児童・生徒質問調査より【一部抜粋】

質問項目は、小学校 71 項目、中学校 70 項目ありました。回答の選択肢の多くは「当てはまる（青色）」「どちらかといえば当てはまる（水色）」という肯定的評価と、「当てはまらない（赤色）」「どちらかといえば当てはまらない（オレンジ色）」という否定的評価の 2 種類に分かれます。小・中学校共通の質問項目の中から 4 項目、小・中学校別に 2 項目ずつ特徴的なものを取り上げました。

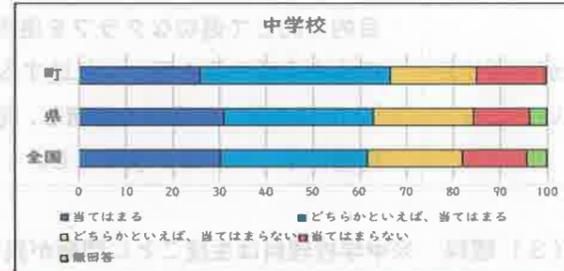
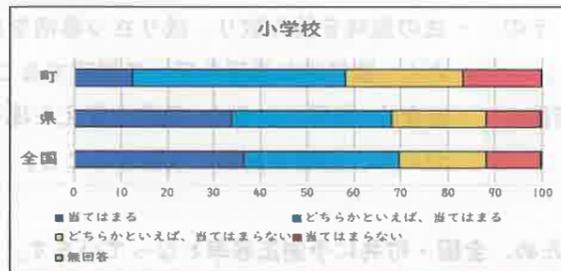
【小・中学校共通の質問項目】

① 自分には、よいところがあると思いますか？



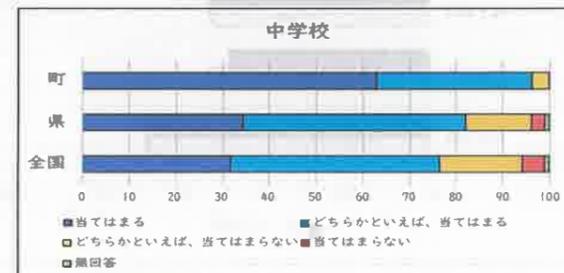
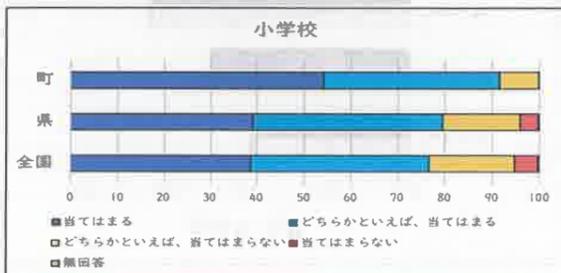
小・中学校共に自己肯定感が、全国・県平均よりも高い傾向にあります。

② 読書は好きですか？



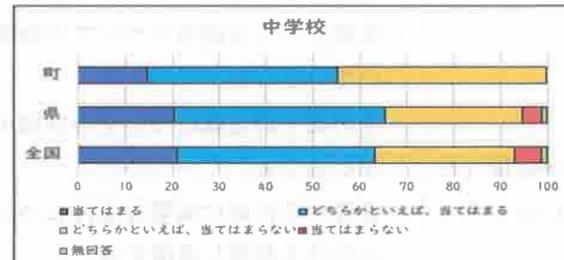
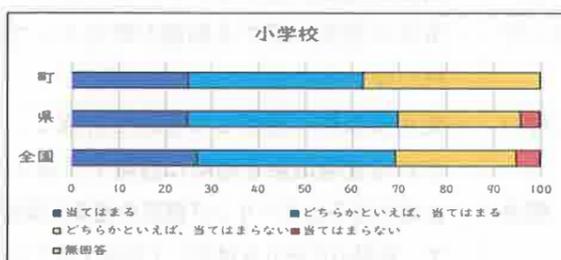
中学校では肯定的評価全体として全国・県平均をやや上回っていますが、小・中学校共に「当てはまる」（青）が全国・県平均よりも低く、「当てはまらない」（赤）が平均よりも高い傾向にあります。

③ PC・タブレットなどを使ってプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができますか？



小・中学校共に肯定的評価が全国・県平均よりも高い傾向にあります。

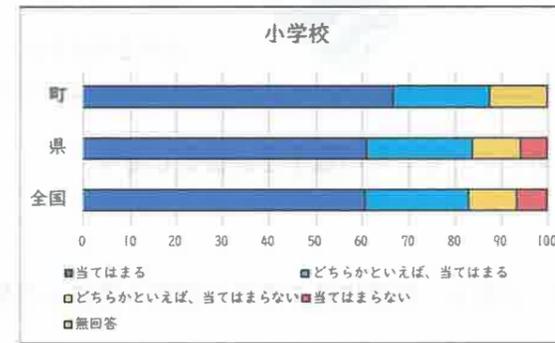
④ PC・タブレットなどを使って情報を整理する（図、表、グラフなどを使ってまとめる）ことができますか？



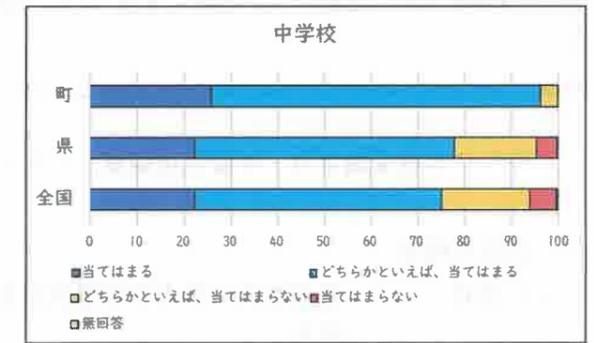
小・中学校共に肯定的評価が、全国・県平均よりも低い傾向が見られます。

【小・中学校別の質問項目】

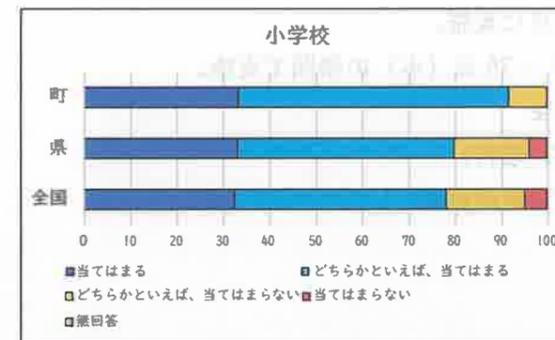
・将来の夢や目標を持っていますか？



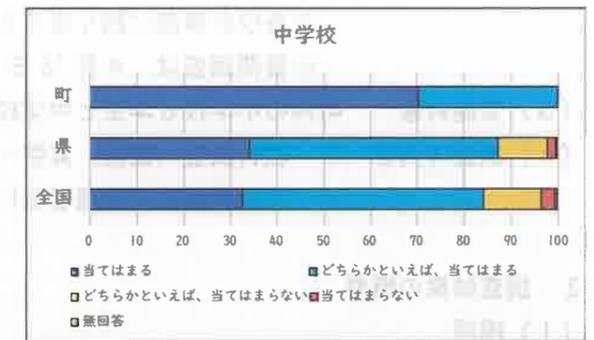
・地域や社会をよくするために何かしてみたいですか？



・自分と違う意見について考えるのは楽しいですか？



・学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか？



特徴的な項目として、小学校では「将来への夢や目標に対する意識」と「友達と意見交流をする意欲」が、中学校では「社会貢献への意識」と「話し合いを通じ、学級の仲間とよりよい解決方法を決定しようとする意欲」が全国・県平均を上回りました。

3 まとめ

よ さ

- ・将来への夢や目標を明確に持ったり、地域や社会をよくしようとする気持ちを持ったりする子どもが多いことが分かりました。この姿を支えているのは子どもたちの自己肯定感の高さです。子どもたちが意欲を高め、自分の人生を豊かにしていけるように、引き続き学校・家庭・地域で温かい声かけをしていきましょう。
- ・自分と友達との考えの違いを楽しめる子どもが多いです。今後も、多様な意見を取捨選択しながら、子どもたちが自分自身を高めていくような授業づくりに努めます。

改善点

- ・発表資料の質を高めるためのツール（図、表、グラフ等）を扱うことにやや苦手意識があるので、総合的な学習の時間や委員会活動等、学校生活全体を通してタブレットの積極的な活用を図ります。
- ・全国や県との比較から読書好きな子どもを育む取組にやや課題があることが分かりました。読書は学びの基礎・基本を身に付けたり、心を豊かにしたりするきっかけとなります。子どもたちが読み聞かせ等で物語の世界に親しんだり、思わず手に取りたくなるような本をそろえたりするなど校内の環境整備に努めます。ご家庭におかれましても、親子で読書をする機会を設けたり、町の図書館を活用して様々なジャンルの本に触れたりするなど、読書に親しむ取組をお願いいたします。